

目次

はじめに

第Ⅰ部 医療・生命と倫理

- 第1章 生命倫理の基本構造 (西村高宏) 002
1. 生命倫理の成立過程
 2. 米国における「バイオエシックス」
 3. 生命倫理の問題圏
 4. 生命倫理の方法と理論
- 第2章 臨床倫理と医療におけるコミュニケーション (吉村理津子) 014
1. 臨床倫理とは
 2. 臨床倫理における事例検討の形態
 3. 医療におけるコミュニケーション
 4. インフォームド・コンセント
 5. 医療メディエーション
- 第3章 ケアとケアの倫理 (服部俊子) 025
1. ケア
 2. 医療におけるケア
 3. ケアの倫理

第Ⅱ部 生命の始まり

- 第4章 生殖補助医療 (森本誠一) 038
1. 生殖補助医療とは
 2. 生殖補助医療をめぐる倫理的問題
 3. 生殖補助医療の適用拡大
- 第5章 人工妊娠中絶と出生前診断、着床前診断 (森 芳周) 050
1. 人工妊娠中絶
 2. 出生前診断
 3. 着床前診断
- 第6章 子どもの医療 (福田八寿絵) 061
1. 子どもの定義と小児医療の特色
 2. 子どもの自己決定権と意思決定をめぐる倫理
 3. 子どもの治療をめぐる問題
 4. 子どもに関する医学研究をめぐる倫理的問題

第Ⅲ部 生命の終わり

第7章 高齢者医療と認知症 (榎本直樹)	074
1. 超高齢社会の現状と高齢者医療の特徴	2. 超高齢社会における 生命倫理
3. 超高齢社会にふさわしい医療に向けた課題	
第8章 終末期医療と尊厳死 (小林珠実)	085
1. 終末期医療と終末期ケア	2. ホスピスと緩和ケア
3. 尊厳死	4. 終末期医療をめぐる倫理的課題
第9章 安楽死と医師による自殺幫助 (糸島陽子)	097
1. 安楽死と医師による自殺幫助	2. 安楽死に関する日本の動向
3. 安楽死と医師による自殺幫助に関する諸外国の動向	
4. 安楽死と医師による自殺幫助をめぐる倫理的課題	
第10章 脳死と臓器移植 (堀田義太郎)	108
1. 脳死臓器移植の歴史と現状	2. 倫理的問題点

第Ⅳ部 先端医療

第11章 遺伝子医療 (大橋範子)	122
1. 遺伝医学の進歩とその所産	2. 各種の遺伝子検査とその問題点
3. 発症前診断と非発症保因者診断	4. 遺伝子医療を支える遺伝 カウンセリング
5. DTC 遺伝子検査	
第12章 再生医療 (岩江荘介)	134
1. 再生医療について	2. 再生医療の現状
3. 再生医療に係る倫理的問題	
第13章 生命操作とロボット (霜田 求)	145
1. 生命操作の類型	2. デザイナーベビー
3. ロボット技術	
第14章 脳と心・行動 (加藤 穰)	157
1. 脳神経科学の進展とニューロエシックス	2. 脳神経科学による 精神活動や倫理の解明
3. 脳神経への介入とニューロ・エンハンスメント	

第V部 医療と社会

第15章 研究倫理（遠矢和希）	172
1. 海外の指針の歴史	2. 日本の法と指針
3. 研究対象者への責任	4. 研究対象者を含めた、社会への責任
第16章 医療と人権（大北全俊）	185
1. 人権について	2. 人権と医療について
3. 「健康への権利」の意味するもの	4. 「公害」について

事項索引

人名索引